

現在の景気：県内景気は、緩やかな持ち直し傾向が続いている。非製造業では、行動制限の緩和が維持される下で、観光や飲食などの対面型サービス業の回復が続いているほか、自動車や百貨店の衣料などの販売も上向いている。製造業では、輸出回復などに支えられた改善基調を概ね維持している。この間、建設需要は、交通インフラ整備や物流施設などの官民プロジェクトの進展や堅調な住宅ニーズなどを背景に底堅く推移しているが、建設コスト上昇の影響を指摘する声も聞かれ始めている。

3 か月程度の見通し：非製造業は、物価上昇に伴い消費マインドがやや慎重化しつつも、行動制限の緩和が維持される下で、対面型サービス業を中心に持ち直しの動きが続くとみられる。この間、製造業では、標準シナリオでは改善基調が維持される見込みだが、物価上昇や金融引き締めなどに伴う海外経済の下振れリスクを引き続き注視する必要がある。

個人消費：①上向き。②11 月の県内百貨店（存続店ベース）の売上は、前年同月比 0.2%増と 13 か月連続で前年を上回った（19 年比では 5.9%減）。外出機会の増加や気温の低下に伴って冬物衣料が好調だった。12 月入り後も堅調が続き、3 年ぶりに行動制限のない年末年始の商戦はにぎわった模様。11 月の自動車登録台数は、部品調達難の緩和などから、同 12.5%増と 3 か月連続でプラスとなった（19 年比では 5.4%減）。一般乗用車（前年同月比 7.9%増）、軽乗用車（同 17.3%増）ともに前年を上回った。

住宅建築：①増加基調。②11 月の新設住宅着工戸数は前年同月比 5.0%減少し、5 か月ぶりに前年を下回った。貸家（同 17.4%増）は増加したが、持家（同 24.5%減）および分譲（同 11.8%減）が減少した。

設備投資：①堅調。②国土交通省の「建設着工統計」（非居住用）によると、11 月の工事床面積（年度累計）は前年度比 28.4%減少し、工事予定額も同 26.7%減少した。千葉経済センターによる県内企業 202 社アンケート調査（10 月実施）では、22 年度の設備投資計画（9 月末時点）は、期初計画比（全産業）では 7.1%減の減額修正となったが、21 年度実績額を 62.9%上回っている。

公共工事：①増加。②11 月の県内公共工事請負額（年度累計）は、前年同月比 10.2%増加した。独立行政法人等（同 194.5%増）をはじめ、国（同 2.3%増）、市町村（同 1.4%増）、県（同 0.7%増）が増加した。

輸出：①増加。②11 月の成田、千葉、木更津 3 港合計通関輸出額は、前年同月比 19.5%増と 21 か月連続で増加した（19 年比では 42.4%増）。成田空港では、科学光学機器（前年同月比 21.3%）や IC（同 15.1%増）を中心に同 23.0%増と 21 か月連続で前年を上回り、11 月としては過去最大となった。千葉港は、石油製品（同 30.4%減）や鉄鋼（同 48.4%減）などの減少により、同 23.5%減と 19 か月ぶりに前年を下回った。木更津港は、鉄鋼（同 18.5%増）や自動車（同 25.3%増）が増加したことで、同 21.0%増と 2 か月ぶりに前年を上回った。

生産活動：①鈍化。②10 月の県鉱工業生産指数（季調済）は、91.6（前月比 0.5%低下）と 3 か月連続で低下した。化学工業（同 7.0%上昇）などは上昇したが、食料品工業（同 7.8%低下）、鉄鋼業（同 13.2%低下）などが低下した。

観光：①回復。②観光・宿泊施設の入込込みは、個人客を中心に持ち直しが続いている。千葉県は、需要回復を後押しすべく、12 月 27 日を期限としていた全国旅行支援の千葉版「千葉とく旅キャンペーン」について、1 月 10 日から 3 月 31 日までの期間で再度実施することを決定。併せて、1 月 10 日の宿泊分以降、県独自で地域クーポンを 2,000 円上乘せすると発表した（12 月 23 日）。3 年ぶりに行動制限のなかった年末年始は、初詣や初日の出等の人気スポットに多くの人出がみられた。成田山新勝寺では、参道まであふれるほどの参拝客の列ができるなど、コロナ禍前に近い活気が戻ってきた。

雇用情勢：①改善基調。②11 月の有効求人倍率（季調値）は、前月比 0.01 ポイント悪化の 1.01 倍となったが、2 か月連続で 1 倍を上回った。有効求人数の減少幅（同 3.1%減）が有効求職者数の減少幅（同 2.3%減）を上回った。

【トピックス】

- 野球の独立リーグで、船橋市を拠点とした県内初の「県民球団」が発足した（12 月 15 日）。チーム名は公募中で、23 年春から関東と北陸エリアの「日本海オセアンリーグ」への参戦を目指している。
- 千葉市の海浜幕張駅近くに、「ホテルシュランザ MAKUHARI BAY」（230 室）が開業した（12 月 20 日）。幕張新都心に大型ホテルが新設されるのは 1993 年開業のホテルニューオータニ幕張以来、約 29 年ぶり。
- 銚子漁港の年間水揚げ量は 23 万 6155 トンとなり、2 位の釧路漁港に 6 万トン以上の差をつけ、12 年連続で日本一になった（12 月 31 日）。